

# artful 64

2020.9

松本市美術館 NEWS [あーとふる]



1.アルフォンス・ミュシャ《モナコ・モンテカルロ》1897年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020 2.ジャケット・デザイン・トム・ウィルキス「フラワーズ」(ザ・ローリング・ストーンズ「ロンズレコード」1967年 LPレコード・ジャケット「Flowers」 by The Rolling Stones. Original Photography by Guy Webster. Original Graphics by Tom Wilkes. Courtesy of ABKCO Music & Records, Inc. used by Permission. All rights reserved. 3.表紙デザイン:一條成美「明星」(明治33年7月)1900年文芸誌 近事画報社 4.アルフォンス・ミュシャ《精姫》1896年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020

これはおそらく世界で一番人気のポスターではないか。まだ無名だったアルフォンス・ミュシャが世に知られるきっかけとなった作品でもある。19世紀末から20世紀初頭、パリを舞台に花開いた文化をベル・エポック(美しい時代)と呼ぶが、享樂的な市民文化を彩ったのがアル・ヌーヴォーとして知られる装飾芸術だった。棕櫚の葉を手に神殿の柱のように立つのは、この時代のアイコン、伝説的女優サラ・ベルナールだ。この時代の大女優は不幸な少女時代を過ごし、舞台の上では「運命の女(ファム・ファタル)」と呼ばれる激しいキャラクターを演じたことで共通している。このポスターを気に入ったサラは、以後6年間ミュシャと専属契約を結び自分の突出したイメージを演出するのに利用した。

ギリシア風ともビザンチン風とも称されるスタイルだが、日本のキモノの影響があることも見逃せない。



3.表紙デザイン:一條成美「明星」(明治33年7月)1900年文芸誌 近事画報社 4.アルフォンス・ミュシャ《精姫》1896年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020

## ART EXHIBITION GUIDE

当館学芸員 大島 浩

なっています。旅行やバカンスを謳歌できるようになった時代を象徴する作品です。

今回の展示では、ミュシャと浮世絵などの日本美術との関係、あるいはミュシャが後世のアーティストたちに与えた影響もみどころのひとつです。例えば、明治期の日本の文芸誌「明星」(新聲堂)などにはミュシャの影響が色濃く反映された表紙絵や挿絵が数多く登場します。その中で注目して欲しいのが松本市出身の画家、一條成美(1877-1910)です。彼の描く優美で洒落な女性像は与謝野晶子らの新しい文芸表現とマッチし、当時の人々に圧倒的に支持されました。

このほか1960年代のアメリカ西海岸やロンドンでグラフィック・アート界を席巻した作品、日本のマンガ家やイラストレーターの作品を含めた約250点から、時代を超えて愛されるミュシャの魅力に迫る注目の展覧会です。



## みんなのミュシャ Timeless Mucha Mucha to Manga - The Magic of Line

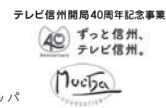
ミュシャからマンガへ — 線の魔術

2020年9月19日[土]—11月29日[日]

休館日 月曜日、9月23日[水] ※9月21日、11月2日・23日は開館  
開館時間 9:00~17:00(入場は16:30まで)  
観覧料 当日/一般1,500円、大学・高校生1,000円、ペア割引2,800円  
団体/一般1,300円、大学・高校生 800円

※中学生以下無料 ※障害者手帳携帯者とその介助者1名無料 ※大学・高校生は、観覧当日、証明書(学生証等)をご呈示願います ※上記観覧料でコレクション展示もご覧いただけます  
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらの開催となります。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

【主催】松本市美術館、ミュシャ財団、テレビ信州  
【後援】チェコ共和国大使館、チェコセンター、チェコ政府観光局、スメタナ・リトミシュル会  
【協賛】大成建設、光村印刷、損保ジャパン  
【協力】日本航空、日本通運 【企画協力】NTVヨーロッパ



最新情報は公式ホームページをご覧ください。  
<https://www.tsb.jp/mucha2020/>

## ポルカドット号探検記

第29回

線の魔術 松本市美術館館長 小川 稔

なるほど縦長のフォーマットも浮世絵の柱絵を思わせるではないか。いずれにしろ当時のパリから遠い異国風(オリエンタリズム)に人々がいかに幻惑されていたか分かる。

写真を印刷に用いる技術が十分でなかった頃、広告媒体として多色刷石版画が主流だった。陰影を付けて人体を立体的に再現するのでなく、流麗な線描と輪郭線が分割する平面的色彩で仕上げる石版ポスター芸術は、すでにロートレックらが完成させていたが、ミュシャはさらに多様なデザイン手法を駆使しグラフィックな効果を高めている。もちろん西洋絵画史でも素描(デッサン)が重視された背景はあるが、奥行きのない平面とスピードディーな筆遣いはむしろ日本美術が得意としたところだ。今回のミュシャ展ではその流れが世紀末パリで西洋美術と融合し、意外にも現代の世界的コミックブームにも引き継がれていることをご紹介します。

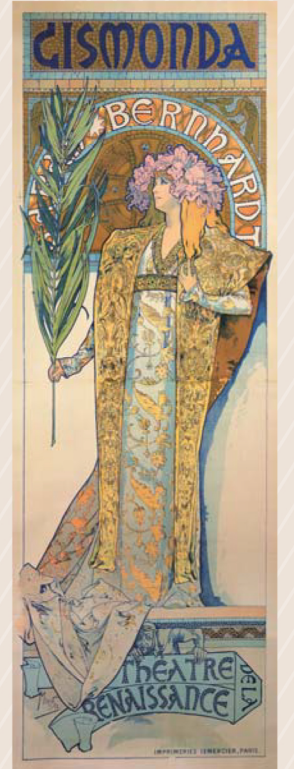
今年開催したラウル・デュフィ展では、フランスで活躍した画家デュフィ(1877-1953)のテキスタイルデザイナーとしての一面を紹介し、「絹」を素材とした作品を多く展示した。

絹の歴史を少し振り返りたい。19世紀半ば、欧州全土で蚕の微粒子病が蔓延した時のこと。それはちょうど日本の開港と同時期にあたり、群馬県や長野県で生産された上質な生糸が、病気に強い蚕と共に横浜港から輸出された。1872年には群馬県に官営の富岡製糸場が創業。1878年、長野県岡谷に垣外製糸場(のちに片倉製糸紡績株式会社、現在は片倉工業株式会社)が開設。1890年には松本市に松本片倉清水製糸所が新設された。その後も生糸の生産量と輸出量はぐんぐんと伸びていき、製糸業は日本の近代化を支えたのである。

さて、松本は蚕糸業が盛んであったことをご存知の方も多いだろう。昔はいたる所に桑の木が植わっていた。当館の近辺には、松本片倉清水製糸所の跡地に松本カタクラモールという市民に馴染みのショッピングセンター(2015年閉店、現在はイオンモール松本)が建っていた。現在でも蚕糸記念公園などその名残が見られる。

デュフィ展の話に戻そう。デュフィは、フランス・リヨンの絹織物製造業の会社と契約し、多くのデザイナーを提供した。リヨンは絹織物産業が盛んな街で、先に述べた日本の蚕により危機を乗り越えて復活を遂げた歴史を持つ。それ故、デュフィのデザイナーによるリヨンの生糸の絹の布は、もしかしたら日本由来の、はたまた松本由来の生糸が使われていて、百年以上たった今、デュフィの作品として松本に凱旋したのかもしれない。

時を超え、遠く離れた松本とフランスが「絹」でつながっているという歴史にロマンを駆り立てられた。



アルフォンス・ミュシャ《ジスモンダ》1894年 カラーリトグラフ ミュシャ財団蔵 ©Mucha Trust 2020

## RELAY ESSAY VOL.36

### 絹でつながる松本とフランス

当館学芸員 稲村 純子



「みんなのミュシャ」にあわせて  
チェコアニメの上映を行います  
“東のディズニー”とも称さ  
れる上質なアニメの世界に  
どっぷり浸ってください。

10.3 | 4  
sat sun

Cinema+Museum 映画上映

チェコ・アニメーションの世界

時間 (各日) 午前10時～「超キュートなチェコアニメ」(74分)、  
午後0時30分～「優しく楽しいチェコアニメ」(84分)、  
午後2時～「シュヴァンクマイエルの世界」(73分)

会場 多目的ホール  
定員 30名(申込不要・先着順)※受付開始は各回30分前～  
料金 各回1,000円  
ながの子育て家庭優待パスポートの呈示で18歳以下600円

[上映]NPO法人コミュニティシネマ 松本CINEMAセレクト  
[配給]アットアームズ

「アマールカ〜冬を迎えた日〜」より  
© V.Bedrich, B.Siska, Licence by Czech TV



ワークショップ  
Workshop  
講座・イベントのお知らせ

大火、水害、地震、疫病…。  
先人たちは災害とどのように  
向き合い乗り越えてきた  
のでしょうか。  
市内の建築を手がかりに  
先人の工夫を学びます。

親子で作品を鑑賞しながら、  
美術館のいろいろな場所を  
探検するシリーズ企画です。  
今回は、懐中電灯に手に夜の  
美術館を探検します。ちょっ  
ぱり怖いけど、夜の美術館は  
不思議がいっぱい!

10.17 | 18  
sat sun

建築家と巡る城下町

みずのタイムトラベル 防災編

時間 午後1時30分～4時30分  
集合 松本市立博物館前  
対象 県内在住の小学生～大人  
(小学校低学年は保護者同伴)

定員 各日15名  
料金 無料  
申込 10月6日(火)から

10.21 | 28  
wed wed

はじめてのびじゅつかんさんぽ  
探検!びじゅつかん!

時間 午後6時30分～7時20分  
集合 多目的ホール  
対象 3～5歳のお子さんとその保護者  
定員 各日5組 持ち物 懐中電灯  
料金 無料 申込 10月7日(水)から

12.5 | 6  
sat sun

アートに挑戦  
体験!シルクスカーフに  
パターン染め

時間 午前10時～午後3時  
場所 講座室・市民アトリエほか  
講師 丸山邦江(染織家・中信美術会)  
対象 小学生～大人(小学校低学年は保護者同伴)  
定員 各日20名  
料金 2,000円  
持ち物 昼食、汚れてもよい服装  
申込 11月10日(火)から

シルクを型紙で染  
めてオリジナルの  
スカーフを作ります。  
初めての方も  
大歓迎です。

11.5  
thu

アートレクチャー学芸講座

ミュシャ展からみえてきた  
幻の画家：一條成美

時間 午後2時～3時30分  
場所 多目的ホール  
講師 大島浩(当館学芸員)  
対象 一般  
定員 20名(申込不要・先着順)  
料金 無料

※ただしミュシャ展観覧券もしくは半券が必要

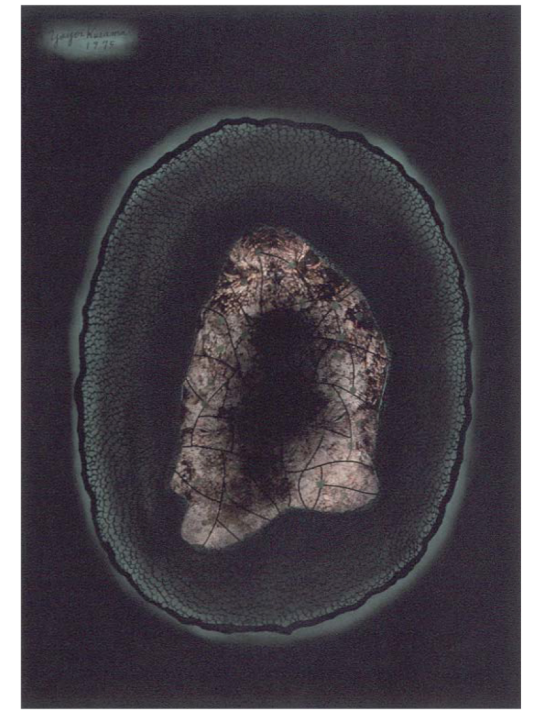
申込みが必要な講座は松本市美術館 ☎0263-39-7400 へ

※いずれの事業も新型コロナウイルスの感染拡大  
状況により、中止・変更となる場合があります。

草間彌生 《みどり色の死》

初見では、暗くくすんだ色彩と、草間  
彌生作品の赤い水玉や黄色いカボチャの  
イメージとが結びつかなかった。生命力  
あふれる近年の作品と比べて、物憂げで  
静謐な画面にはしかし心惹かれるものが  
あった。一瞥しただけでは判別できなかつ  
たのだが、緑色の球形の内側には、写真  
を切り貼りするコラージュ技法により、  
鳥が閉じ込められている。体に水玉の模  
様が描かれたその中心部分はずっと黒く塗  
りつぶされ、全身に張り巡らされた網目  
は絡みつく鎖のようだ。

1973年に帰国した草間は心身に不調  
を来していた。回復すればすぐにでも  
ニューヨークに戻るつもりだった。しかし、  
そうはいかずに、入院を繰り返しながら、  
病室でも制作が可能なコラージュや小説な  
どのこれまでにない表現手段を模索した。  
ニューヨーク時代、画面いっぱい描  
かれた網目や水玉は、キャンバスを飛び  
出すように無限に増殖していった。しか  
し、ここでは網目も水玉も固く閉ざされ  
た円形の輪郭内部に押し込められてし  
まっている。代わりに広がっていくのは  
背景の暗闇。まるで草間自身が無限に押  
し寄せてくる闇に抗うことにも疲れ果て、  
疲弊してしまつたようにも見え、胸が苦  
しくなる。



作者：草間彌生(1929年ー)  
作品名：《みどり色の死》  
制作年：1975(昭和50)年  
技法・材質：コラージュ、グワッシュ・紙  
サイズ：55.0×39.7 cm  
©YAYOI KUSAMA

身近なアート | 当館学芸員  
林 風美

つまみ細工

昨年末、実家に帰ると母がいそい  
そとお菓子箱のようなものを取り出  
し「おひとつどうぞ」と箱を開けた。  
中を覗くと色とりどりの可愛らしい  
花型のつまみ細工が入っていた。昨  
年仕事をやめ、空いた時間に新しい  
趣味として始めたものらしい。

つまみ細工は江戸時代に着物を仕  
立てる際の余った布の切れ端を使っ  
て作ることが起源とされる。日本  
人の「もったいない精神」から生み出され、  
今や東京都指定の伝統工芸品としても認めら  
れている。元々は簪として使用されることが  
多く、舞妓が付けるつまみ簪には月ごとのデ  
ザインが決まっており、見る人に四季を感じ  
させてくれる。

今年は新型コロナウイルスの影響で、夏祭  
りや花火大会、ライブなど人の集まるイベン  
トは軒並み中止となった。母が作ったつまみ  
細工の四季は分らないが、見ているとこの  
憂鬱に過ぎる日々にも少しだけ華やかさをも  
たらしてくれる。私が選んだつまみ細工は、  
青を基調とした半八重咲きのものと、和柄の  
鮮やかな赤に目を惹かれ思わず摘み取ってし  
まったものとの2種類で  
ある。どちらも髪に飾れ  
るようにクリップが付い  
ている。「浴衣を着ると  
きに付けるね」と約束し  
たが、それは来年以降に  
持ち越しになりそうだ。  
せっかくなので、このつ  
まみ細工に見合う浴衣を  
新調することを今年の楽  
しみにしようと思う。

